

例会報告

Rotary



会員増強委員会

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 下屋勝比古
- 幹事 塚本直人
- 会報委員長 挾土貞吉

世界に希望を生み出そう

<出席報告>

今週は、「オープン例会」ということで5名の方にお越しいただきました。島さんは2回目ということで、来年からはきっと胸にはバッジがついていますね？また、YEG会長の森本賢吉さんも高校生のころから雪山でよくご一緒していましたが、今日はようこそお越しくださいました。

改めまして、7月30日の「二所ノ関親方講演会」では、皆さんには本当にお世話になり大成功の裡に終えることができました。お客さんからもよく読んでくれていい話やったと感謝され、いい講演でした。私はそのまま東京に行き、翌朝8時には飛行機の中で14時間のフライトでパリに行きました。

今回の遠征は「世界ジュニアローイング選手権大会」の選手サポートです。世界日本ローイング協会の役員でもある、細瀬前ガバナーにもお会いできました。ローイングとは、田近先生の時代には「漕艇」と呼ばれました。その後ボート競技と呼ばれていましたが、日本の中心は埼玉県戸田市ですので、戸田漕艇=戸田ボートと間違われましたので、モーターボートの「競艇」と混合されるため、ようやく今年度より呼び方がローイングになりました。

高山でローイング競技に触れることはほとんど無いのですが、どんな競技であるか？

公園ボートに乗って、1名から8名でオールを使って背中方向に1000Mや2000M進め順位を競い合います。タイムは計測しますが、コースの環境や風向き水質によって変化しますので、その大会の時間が目安になる程度です。

種目は、大きく3つあります。まず種目です。選手は1本のオールを扱う『スイープ』と2本のオールを扱う『スカル』があります。次に何名で競技するか？1名だとオール1本では進めないため2本オール。あとは2名・4名・8名となります。聞いたことあるものは「早慶レガッタ」で、このメインは隅田川を8名で漕ぐいわゆるエイトです。2000メートルを6分弱で漕ぐので結構早いです。船の大きさは、一人乗りで長さ約7メートル90cmあり重さは14キロくらい、8人乗りだと17メートルを超える長さで約100kgあります。動かすためのオールは長さ約3m弱、スイープオールは3メートル70cmほどで3kgです。

あとは、舵をとる「舵手(だしゅ)」と呼ばれる、かじ取りが乗る種目と乗らないものがあります。エイトの場合は、スパートの号令をかけるタイミングが重要になりますがレース後にはそのかじ取りを苦しさのあまり水に落とすなんてこともやりました

県内では「川辺町」や「海津市」で練習していますし、県内加茂高校出身の選手は代表に多く選ばれてきます。富山県笹津の手前にある神通ダムの「楽今日館」の横に富山県の艇庫があり、富山国際大学の艇庫があり結構な強豪校です。

世界では、イギリス・フランス・ドイツ・デンマークなどが強くニュージーランドやアメリカなどにどう挑めるかが課題です。体格、特に手足の長さが大きく影響しますので、日本人は苦戦しています。それでも現在の日本代表のトップ選手には、一ツ橋大学に入ってからオリンピック代表になった選手が複数います。努力と辛抱で勝ち上がる世界です。現在体重無差別の世界ローイングでメダルが取れる選手が出てきました。

ジュニア世界選手権では、体格が圧倒的に違いますが、そこは工夫と戦略で頑張ってきましたが、女子でも180センチを超える選手と160cmないものがレースする世界です。まだメダルを五輪で取っていない競技が3つあります。何とかメダルに手が届きまことを長年関わってきたものとしての願いです。

エイトを観ていますと、舵をとる(コックス)に息とリズムを合わせ、いかに早く強く船を進めていくかという課題に向かっています。新年度、「下屋丸の出航に対して」と皆さんがおっしゃいますが、まさに、かじ取りである会長のもとクルー全員が込み合ってこそ力を発揮し、いい活動ができていくものと信じています。「相槌に触れる一日」がそうであったように、まだまだスタートしたばかりですが、『自他共栄』の精神でいいリズムで会を進めていきたいと思います。

<幹事報告>

◎RI日本事務局より

・8月のロータリーレート公表で 1ドル141円(7月145円)

◎ガバナー、地区大会実行委員長より

・2023-24年度地区大会チラシ送付のご案内

◎ガバナーより

・「RID2630 パスポートEクラブ(仮称)」発足へのお願い
元会員・現会員のご子息様をご紹介ください

◎高山山城ライオンズクラブより

・高山5クラブ&国際クラブ共催高山親善ゴルフコンペのご案内
日時 10月29日(日)9:48スタート
場所 飛騨高山カントリークラブ
表彰式 高山グリーンホテル 18:00~
参加費 10,000円 申込 9月15日(金)まで

◎米山梅吉記念館より

・秋季例祭のご案内および賛助会入会のお願い

日時 9月16日(土)14:00~
場所 米山梅吉記念館ホール
賛助会員 クラブ単位1口10,000円/年(20口まで)
個人単位1口3,000円/年(10口まで)

<例会変更>

- 高山 … 9月14日(木)は、高山3RC合同ガバナー公式訪問例会のため、11日(月)ひだホテルプラザに変更
9月21日(木)は、例会場都合のため、ホテルアソシア高山リゾートに変更
高山中央 … 9月4日(月)は、出前講座のため、13日(水)12:00~ひだホテルプラザおよび松倉中学校に変更
9月18日(月)は、法定休日により休会

<受贈誌>

高山RC(会報)、高山中央RC(会報)、米山記念奨学会(ハイライトよねやまvol281)、米山梅吉記念館(館報vol.42)

例会報告

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
25名	-	25名	37名	71.43%

<本日のプログラム>

会員増強委員会

委員長 長瀬 達三

本日の会員増強委員会担当例会には、森本賢吉さんをお招きしました。

ゲストスピーカーの目途がついて満足していた所、下屋会長から「オープン例会の参加者も連れて来ないとダメだよ」とお叱り頂きました。島さん、中島さん、野中さんの引退間近のYEG現役会員お三方にもお越し頂き、何とか役目を果たせたかなという所です。

多分高山YEGの事を皆さんご存知だと思うんですけど、実際どんな活動しているのかはご存知ない方のほうが多いと思います。インターネット上ではかなり具合の悪い評判もありますけれども、今日はそうではないんだよという事で、YEGの汚名挽回のためにもお話ししますのでよろしくお願ひします。

それでは森本さんをご紹介します。1982年の8月19日生まれ。明日誕生日、おめでとうございます。株式会社カネモクの代表取締役、そして2023年度の高山YEG会長です。趣味というか特技というかですが、スキーマの名選手でした。あと榎坂さんと水梨さんと同級生という事で、入会候補者として皆さんご記憶いただければと思います。ではよろしくお願ひします。



高山商工会議所青年部会 会長 森本 賢吉 様

皆様改めましてこんにちは。本日はこのような貴重な機会にお招きいただきましてありがとうございます。先ほど下屋会長から少しご紹介いただきましたけれども、私小学校一年生からアルペンスキーを大学四年生までやっております、その間に国体等でトレーナーとして下屋会長と一緒に

遠くまで旅をした記憶は非常に残っております。その頃からお世話になっております。申し遅れましたけれども、私今年度2023年度第36期高山商工会議所青年部会 会長を仰せつかっております、株式会社カネモクの森本と申します。どうぞ、今日はよろしくお願ひします。

高山YEGというのは略称でして、どのような活動しているかというところをスライドと写真と使用させていただきました、その雰囲気等味わっていただければと思いますので、よろしくお願ひいたします。それでは着座にてご説明させていただきます。よろしくお願ひします。

今年度私 会長として、2023年度スローガンを縁探しとさせていただきます。この例会にお招きいただいたのも、一つの大切な縁と私自身感じまして、先輩方見える前で未熟ながら僭越でございますが、チャレンジをさせていただきたいと思っておりますので、お聞き苦しい点があるかと思いますが、よろしくお願ひします。高山商工会議所青年部会、今年度136名の会員で新年度スタートしております。商工会議所青年部は地域社会の健全な発展を図る商工会

議所活動の一翼を担い、次世代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献する、という綱領のもとで活動しております。更に指針がありまして、地域を支える青年経済人として先駆者たる気概で研鑽に努めよう。国際社会の一員であるべき国際人としての教養を高めよう。豊かな教養を築くために創意と工夫、勇気と情熱を傾けよう。文化を伝承しつつ、新しい文化の創造に向かって歩を進めよう。行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ力を合わせ国の礎となろう。そして基本理念としましては、青年経済人として第一に人格の相互尊重を守り、輪を広げよう。次代を担うべき経済人の自覚を持ち、能力向上人格形成のために相互啓発し合い、自己研鑽の場としよう。地域社会の発展の視野に立ち、公正に自由闊達な意見交換・交流を進めよう。とこのような考え方に基づき活動しております。

YEGはなんぞやという所ですが、正式名称は商工会議所青年部で、若き起業家集団、Young Entrepreneurs Groupの略称がYEGと言うことで、コンセプトは若き情熱、広い視野と言う事で、青年経済人として資質の向上、企業の発展、豊かな地域経済社会の構築に努めると脈々というところを目的としております。ここにはないんですけど先輩方から教えていただいております。やはり高山YEGは「研鑽と交流」の場である。もちろん、ビジネスパートナーの発掘もあるんですけども、自身の自己研鑽の場であると、そして交流を持って生涯の仲間を作ろうというところを念頭において活動しております。組織構成としては、全国商工会議所青年部連合会、日本YEGと言われるもの、こちらが東地区、中地区、西地区に分かれ、その中地区の中での東海ブロック商工会議所青年部連合会、岐阜県連岐阜県商工会議所青年部連合会。こちらが高山・関・恵那・各務原・可児・美濃加茂の6単会の構成となっており、その中の高山商工会議所青年部会と言う組織となっております。



開催事業についてですが、写真等ありますのでスライドを見て頂きながら説明させていただきます。高山YEGは年度始め、4月1日からの活動となりますが、前年度2月に新入会員オリエンテーションを地場産業振興センターにて行います。厳粛な中で今年度は12名の新入会員さんをお迎えして活動を始めました。そして4月に通常総会が行われます。高山市長はじめ来賓の方をお招きして、その年度の事業活動、また予算編成等報告しながらの総会となります。そして各種会議ということで、月1回の執行部役員会、委員会会議、また先ほどご説明させていただいたように、岐阜県連の役員会、東海ブロックの役員会等各種会議が行われます。そして、各種大会親睦交流会と言うことで、こちらは日本YEG主催の全国大会、また我々の地区の東海ブロック大会です。こちらは2017年に各務原全国大会が行われまして、分科会を高山の地で設営させていただきました。そして翌年2018年にはこの高山の地で東海ブロック大会飛騨高山大会を執り行わせて頂きました。あと岐阜県連大会も開催しております。そしてこちら合同例会ということで、ペア単会と言われる、今年度は各務原YEGさんとのペア単会ということ

例会報告

で、高山で先日、四十八滝で例会をさせていただいて、今度11月には各務原さんにお邪魔してペア単会として交流を図ってまいります。そして勉強会ということで、各種講師をお招きして例会を行ったり、またグループワークを行ったりして、高山YEGの肝となる研鑽の場の勉強会を、年2回もしくは3回行っております。この時はズームを使ったオンライン上での勉強会の開催させていただきました。そしてこちらは先ほど申し上げました「研鑽と交流」の交流の部分である交流事業として、こちらは単会内でバーベキュー交流会やスポーツ交流会、そしてOBの皆様との交流会、こちらもコロナ禍の際にはオンライン上で忘年会を開催させていただきました。そして地域参加事業としましては、先日行われましたちよけらまいわに毎年参加させていただいております。そして田植えを始め、3月に行われる雪宮祭りに高山YEGとして参加させて頂いております。そして先日陣屋で行われました陣屋前夜市のお手伝い、5月に行われる飛騨高山ウルトラマラソンのボランティア協力ということで交通整理等お手伝いをさせていただきました。また出前講座ということで、キャリア教育の方にも高山YEGとして講師を立て参加させていただいております。そして11月には臨時総会ということで次年度の役員承認等の議案を承認いただくことになっております。3月には卒業式ということで、今年度は17名の卒業会員の方が見えると言うことで、盛大に卒業式を執り行わせていただいております。その中で来る10月14日土曜日なんですけれども、ここ二年間開催できておりませんでしたキッズフェスタを再開させて頂きたいと思っております。こちら駅西広場にて高山の小学生をお招きして楽しんでいただく催しです。10月14日は皆さまもぜひ遊びに来ていただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。また翌年になるんですけれども、1月27日土曜日、第21回岐阜県連大会高山大会ということで、先ほどご説明させていただきました。岐阜県内六単会の皆様をお招きして岐阜県の大会を執り行わせていただくべく、今議案の方を進めているところでございます。つたないご説明ではございましたけれども、高山YEG、今年度も研鑽と交流を積み重ねて楽しく活動しておりますので、今後とも引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

<ニコニコボックス>

●下屋 勝比古さん、塚本 直人さん

本日はオープン例会です。ゲストの森本様、後ほど卓話をよろしくお願ひします。また宮川様、島様、中島様、野中様、後藤様、ご来訪ありがとうございます。高山西ロータリークラブの例会をお楽しみ下さい。

●長瀬 達三さん

森本さん、島さん、中島さん、野中さん、ようこそお出で下さいました。ご入会お待ちしております。帰りに事務局で手続きして下さい。

●野尻 陽子さん、中島 一成さん

奥飛観光開発(株)宮川 学 様、オープン例会にご出席いただき誠にありがとうございます。高山西RCのフレンドリーな雰囲気を楽しんで下さい。入会のご検討をお願いします。

●伊藤 松寿さん

・身から出た錆ですが、長い間例会を欠席し、新旧両会長ならびに会員の皆様にご迷惑やご心配をおかけしました。心よりお詫び申し上げます。

・内田幸洋さんには、お盆に京都より帰省した私の3番目の姉の面倒を見ていただき、さらにカラオケのご指導を頂いたようで、心より感謝申し上げます。

●水梨 弘基さん

先日高山カントリークラブにてベストスコア78を出しました。喜びをニコニコへ。

●岡田 賛三さん、挾土 貞吉さん、内田 幸洋さん、斎藤 章さん、米澤 久二さん、田中 武さん、堺 和信さん、鴻野 幸泰さん、垣内 秀文さん、田邊 淳さん、長瀬 達三さん、榎坂 純一さん、中島 一成さん、佐藤 貴史さん

8月15日に78回目の終戦記念日を迎えました。天皇陛下は「かみかえのない命を失った数多くの人々とその遺族を思い、深い悲しみを新たにいたします」と述べられました。ロシアによるウクライナ侵攻から1年半が経過しました。少しでも早く戦争が終結することを願うばかりです。同じく15日には台風7号が関西に上陸しました。この影響によりJR高山線は終日運転見合わせとなり、東海道新幹線も名古屋～新大阪間の運転を取りやめ、東京～名古屋間も大幅な減便運転となりました。お盆の繁忙期であった宿泊の予約が大幅にキャンセルとなるなど、大きな打撃となりましたが、高山においては大きな災害が発生しなかったことがせめてもの救いです。地球温暖化の影響なのか、毎年のように異常気象が発生していますが、もはやこれが通常となりつつあります。災害がいつ発生してもおかしくない事を理解し、常に非常事態に備える心構えが必要なのかもしれません。

<オープン例会ご参加の皆様>



写真左より

防衛庁 装備官 後藤 雅人 様、第一物産(株) 代表取締役 島 宗平 様、(株)一善 代表取締役 中島 太 様、(株)リースキン高山 代表取締役 野中 保博 様、奥飛観光開発(株) 代表取締役 宮川 学 様

ご参会ありがとうございました！！

人間力を高める

第6回

『近況』 井辺 一章

まもなく喜寿を迎える。日々記憶力が低下する中で昔の事は鮮明に覚えている。

子供の頃は、お前は長男だから家の事だけを考えれば良い、と言われて育った。その一方で中学校の先生には、今後は学校へ行くべき、世の中は変わるぞ、と告げられた。自分の好きな事、電気の道を選び一年だけ学校に行きテレビは一人で組み立てられるようになった。三菱電機へ入社して多い時には1日に30台ものテレビを修理した。頑張ってたが、中卒という言葉がどうも気になり、早く退社して社長になろうと思った。結果25歳で支配人、31歳で社長になる事が出来た。旅館の始まりである。

家内共本当に努力し働いてきたが、家内は2年半前にあの世とやらへ旅立ってしまった。家内は毎日飲んでもお父さんが死ぬまでは大丈夫よ、と言って死んだ。心が悲しみでいっぱいであるが、今も毎日飲んでいる